



WEST EXPRESS 銀河 <https://www.jr-odekake.net/railroad/westexginga/>
 ぼくらの和歌山線活性化プロジェクト「ワカカツ」
<https://www.facebook.com/wakayamafen/>
 湯浅広川えきからワクワク検討委員会
https://www.instagram.com/yuasahirogawa_ekiwaku/
 きのくに線サイクルトレイン (特急くろしお特設サイト内)
<https://www.jr-odekake.net/railroad/kuroshio/>
 ※一部の写真では撮影のためマスクを外しております。列車をご利用の際は、マスクの着用をお願いします。

沿線活性化に取り組む女性社員～JR西日本和歌山支社～

コロナ禍の今、鉄道事業を取り巻く環境は厳しい状況が続いています。そんななか、JR西日本和歌山支社では、沿線地域の方々とともに誰もが訪れたい、住みたく沿線づくりに取り組んでいます。地域共生担当のお一人、中島さんにお聞きしました。



サイクルトレインがきっかけで鉄道利用者は増加!



「WEST EXPRESS 銀河」車内にて

進化を続けるサイクルトレイン
いま、きのくに線ではサイクルトレインで和歌山の風光明媚な自然を堪能することができま。

「昨年9月～11月に紀伊田辺駅・新宮駅の間でサイクルトレインの実証実験を行い、1000人以上の方にご利用いただきました。お客さまアンケートでは、満足度が5段階評価で4以上の方が9割以上いらっしゃいました」とのこと。

駅構内でのスムーズな自転車移動のため、一部の駅に階段スロープやホームの乗車位置表示などを設置し、更なる設備の充実を図る予定です。また、紀州材で作ったサイクルラックや記念撮影にぴったりなフォトスタジオも設置し利用者を楽しませています。

「より快適にご利用いただくために、利用可能な列車一覧を作成し、ニコちゃんマークで移動ができる駅かどうかを示しています。また混雑状況も記載しており、利用列車の目安にしています。できればと思います。」

今年4月からは自転車でも利用できる区間が御坊まで延伸。さらに進化を続けるサイクルトレインから目が離せません。



サイクルトレインは自転車をそのまま車内に持ち込めます

「昨年、初めて『銀河』」がきのくに線を走りまわりました。紀南コースの運行は、沿線自治体から

「銀河」の強い期待を受け実現し、みなさまと一緒にお客さまをお出迎えし、喜んでいただけました。

銀河運行時の各駅でのおもてなしが、和歌山への再訪のきっかけになりました。地酒やくじらの童田揚げのふるまいは非常に人気だったそう。

中島さんは「銀河は国鉄時代に登場した117系を改造した車両で、以前のくに線に

も走っていました。私自身、117系を運転していたのでとても思い入れがあり、瑠璃紺色の洗礼されたデザインに生まれ変わりのくきに線へ帰ってきてくれたときには嬉しかったです。」と話します。

昨年の「銀河」の運行最終日には「999人とあなたのWEST EXPRESS」をテーマにしたイベントを実施しました。列車に向けて、みんなで「ようこそ和歌山へ」「また来てね」と手を振って別れを惜しましました。

そして、今年10月か



湯浅町・広川町での着付けイベントを実施

「今年2年目ということもあり、和歌山の良さをより感じていただけるよう、さらにパワーアップした銀河を堪能していただける企画を調整中です。ご期待ください。」と中島さんをはじめとした社員のみなさんが準備に追われています。

ほかにも、湯浅町・広川町・JR西日本和歌山支社の三者が連携協定を締結し立ち上げた「湯浅広川えきからワクワク検討委員会」や、ぼくらの和歌山線活性化プロジェクト「ワカカツ」等、JR西日本和歌山支社は、きのくに線・和歌山線の沿線地域の活性化に向けて、自治体や学校など地元の方々と協働して、様々な取り組みを行なっています。その様子は各種SNS等で情報を随時発信しています。是非ご覧になってください。

(森下和紀)

みなさんの「地域を元気にする」活動を応援します!

和歌山県 NPO サポートセンターをご利用ください

和歌山ビッグ愛9階にある和歌山県 NPO サポートセンターは、県民のみなさまの公益的な活動を総合的に応援する施設です。ご利用をお待ちしています!



カラー印刷機
ポスタープリンタ

どちらも利用団体登録が必要です。公益性のある取り組みに関する印刷に限らせていただいております。



ご利用いただける団体

和歌山県内で NPO 法人、NPO・ボランティア団体、公益社団・公益財団法人、一般社団・財団法人などの組織形態で、公益性のある活動をおこなっている団体。

※ご相談や情報収集は個人・企業の方でもご利用いただけます。

ご相談

窓口・メール・オンライン等で承っています。来所の場合はご予約ください。

- ▶ NPO 法人の設立・運営 (定款変更や事業報告、役員変更等) にまつわる実務
- ▶ NPO・ボランティア団体の運営実務
- ▶ 企業の社会貢献活動等のパートナーとしての NPO 法人等のマッチングなど

情報収集・発信

- ▶ NPO・ボランティア団体等によるイベント情報の収集と発信
- ▶ 助成金をはじめとした各種支援情報
- ▶ 法律に基づく NPO 法人の情報公開書類の閲覧・縦覧

各種事務機器

カラー印刷機、ポスタープリンタなどをご利用いただけます (一部を除き、実費負担が必要です)。

会議室

会議室を無料でご利用いただけます。
※ 会議室は和歌山県男女共同参画センター「りいぶる」、和歌山県青少年活動センターとの共用で、申込み受付と管理は男女共同参画センターが担当しています。

情報ブログ・メールマガジン

当センターに届いた情報はブログ (随時更新)、メールマガジン (毎月2回配信) で発信しています。

ブログはこちらからアクセスできます



メルマガ配信登録はこちらから



和歌山県 NPO サポートセンター

和歌山市手平 2-1-2 和歌山ビッグ愛9階
受付時間: 9:00～20:50 (日曜は 17:30)
休館日: 月曜・祝祭日・年末年始
TEL 073-435-5424 FAX 073-435-5425
E-mail info@wakayama-npo.jp
和歌山県 NPO ホームページ「わかやま NPO 広場」
<https://www.wakayama-npo.jp/>

和歌山市 NPO・ボランティア推進協議会だより

イベント | まちなか百姓養成熟

日時 5月18日(水) 18:30～20:00
場所 和歌山市地域フロンティアセンター会議室(フォルテワジマ6階)
内容 奇数月の第3水曜日に開催している野菜づくりの学習会。今回は有機農法による夏野菜の栽培について学びます。
参加費 500円(資料代)
定員 20名(事前申し込み必要)
主催 わかやまイネ!プロジェクト まちなか百姓養成熟チーム
waiprojimu@gmail.com
備考 前日までにお申し込みを。定員に余裕があれば当日参加可能。以降も奇数月第3木曜日に開催。次回は7月20日の同時刻。

イベント | 第17回旧中筋家寄席

日時 5月21日(土) 13:30～15:30
場所 旧中筋家住宅(和歌山市欄宜)
内容 こども落語、わかやま楽落会による落語などの寄席芸
参加費 無料(旧中筋家住宅入館料100円が必要)
演目 こども落語(ノリノリ亭おにぎり、ノリノリ亭おむすび)、尺八&ピアノ(春鹿)、マジック(楽落亭笑三)、落語(楽落亭楠々、楽落亭酔酔)
定員 25名
主催 わかやま楽落会 katoku0716@outlook.jp 090-9864-1344

このコーナーでは「和歌山市 NPO・ボランティア推進協議会」登録団体からお寄せいただいたイベント情報を掲載しています。